

**「戸田市無電柱化推進計画（案）」についての  
ご意見に対する回答**

\* 貴重なご意見ありがとうございました \*

案 件 名 戸田市無電柱化推進計画（案）について  
意見募集期間 令和4年1月5日（水）から 令和4年2月4日（金）まで

パブリック・コメントとしてご意見を募集した結果、2名の方から3件のご意見をいただきました。いただいたご意見の内容と、それに対する市の考え方を次のとおり公表いたします。

**【ご意見の概要とご意見に対する市の考え方】**

	ご意見の内容	市からの回答（対応）
1	ハザードマップに依りますと水害があった場合2m～4mの水没地帯が多くありますが地上設置の配線盤（モールドトランス等内蔵）の処置及び復旧は電力会社でどの様に検討されているのでしょうか、自家用の受電設備は架台上や屋上に移動を検討しています。	河川の氾濫や大雨などにより大規模な道路冠水があった場合には、電力会社が所有する地上機器(変圧器等)の内部に浸水し、電力等の供給に支障が生じる可能性があります。 そのため、地上機器（変圧器等）に支障が生じた場合には、早期に復旧作業にあたることを、電力会社から回答をいただいております。
2	通信設備の分岐ボックス等どのように処理されているのでしょうか。	通信事業者に確認したところ、地中埋設で設置する設備に関しては、防水処理を含め施工しているとのこと。
3	II.無電柱化推進に向けた方針(12ページ) 1.基本方針 方針1 都市防災機能の強化 近年、台風の大型化や地震等の自然災害は増加傾向にあり、電柱の折損や倒壊、傾斜等による道路交通の	関係法令などに基づき適切に運用するとともに、いただいたご意見を踏まえながら、今後の整備を進めてまいります。

<p>通行止めなどが発生しています。市外や市内の防災拠点を結ぶ緊急輸送道路における電柱の倒壊は、電線の切断や道路の閉塞を招き、災害時には救命活動や物資輸送に重大な影響を及ぼします。そのため、防災機能の強化の観点から、大規模な災害時に緊急輸送道路における障害の発生を減少させるため、無電柱化を推進します。</p> <p>本施策の推進にあたっては、以下2点について、ご配慮いただけますよう要望いたします。</p> <p>電線類の地中化における「電線占用条件（埋設深さ・位置、他埋設物からの離隔等）」を明確にし、適切に運用。</p> <p>地中埋設物に関わる「多数の関連企業・関係者」との調整と、計画的な事業運営。</p>	
--	--